



第34期（2018年12月期） 決算補足説明資料

2019年2月7日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

略式記号について**1 6 . 1 2****1 7 . 1 2 / 4 Q****1 7 . 1 2****1 8 . 1 2 / 4 Q****1 8 . 1 2****1 9 . 1 2 E****2016年 12 月期 通期****2017年 12 月期 第4 四半期期間****2017年 12 月期 通期****2018年 12 月期 第4 四半期期間****2018年 12 月期 通期****2019年 12 月期 通期予想**

◆ 2018年12月期 決算の概況

[連結]業績の概況	5
[連結]営業利益の増減要因（前年同期比較）	6
[連結]営業利益の増減要因（計画比較）	7
[連結]貸借対照表	8
[連結]キャッシュ・フロー計算書	9
[連結]四半期売上高の推移	10
[連結]セグメント別損益の概況	11
[連結]売上高の各構成比	12
[連結]事業別売上高の増減要因（前年同期比較）	13
[連結]事業別営業利益の増減要因（前年同期比較）	14
[個別]応用分野別売上高	15
[個別]業種別売上高	17
[個別]ライセンス契約別売上高	19
[連結]海外子会社の状況	20
[連結]当期の配当の状況	22

◆ 2019年12月期 業績予想


[連結]来期の業績予想	24
[連結]来期の配当予想	25

◆ 中期事業計画基本方針

中期事業計画基本方針	27
------------	----

◆ 参考資料

個別業績等を記載しております。



2018年12月期 決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

〔連結〕業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	18.12	17.12		18.12			
	実績	実績	前同差	前同比	計画	計画差	計画比
売上高	19,719	17,987	+ 1,731	109.6%	19,510	+ 209	101.1%
営業利益	1,502	1,504	▲ 2	99.8%	1,561	▲ 58	96.2%
営業利益率	7.6%	8.4%	▲ 0.8P		8.0%	▲ 0.4P	
経常利益	1,684	1,639	+ 45	102.8%	1,709	▲ 24	98.6%
経常利益率	8.5%	9.1%	▲ 0.6P		8.8%	▲ 0.3P	
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(▲)	▲ 656	937	▲ 1,594	—	1,029	▲ 1,685	—
親会社株主に帰属する当期純利益率	▲ 3.3%	5.2%	▲ 8.5P		5.3%	▲ 8.6P	
のれん償却前営業利益	1,692	1,790	▲ 97	94.6%	1,833	▲ 140	92.3%
のれん償却前営業利益率	8.6%	10.0%	▲ 1.4P		9.4%	▲ 0.8P	
E B I T D A	1,991	2,064	▲ 72	96.5%	1,949	+ 41	102.1%
EBITDA率	10.1%	11.5%	▲ 1.4P		10.0%	+ 0.1P	

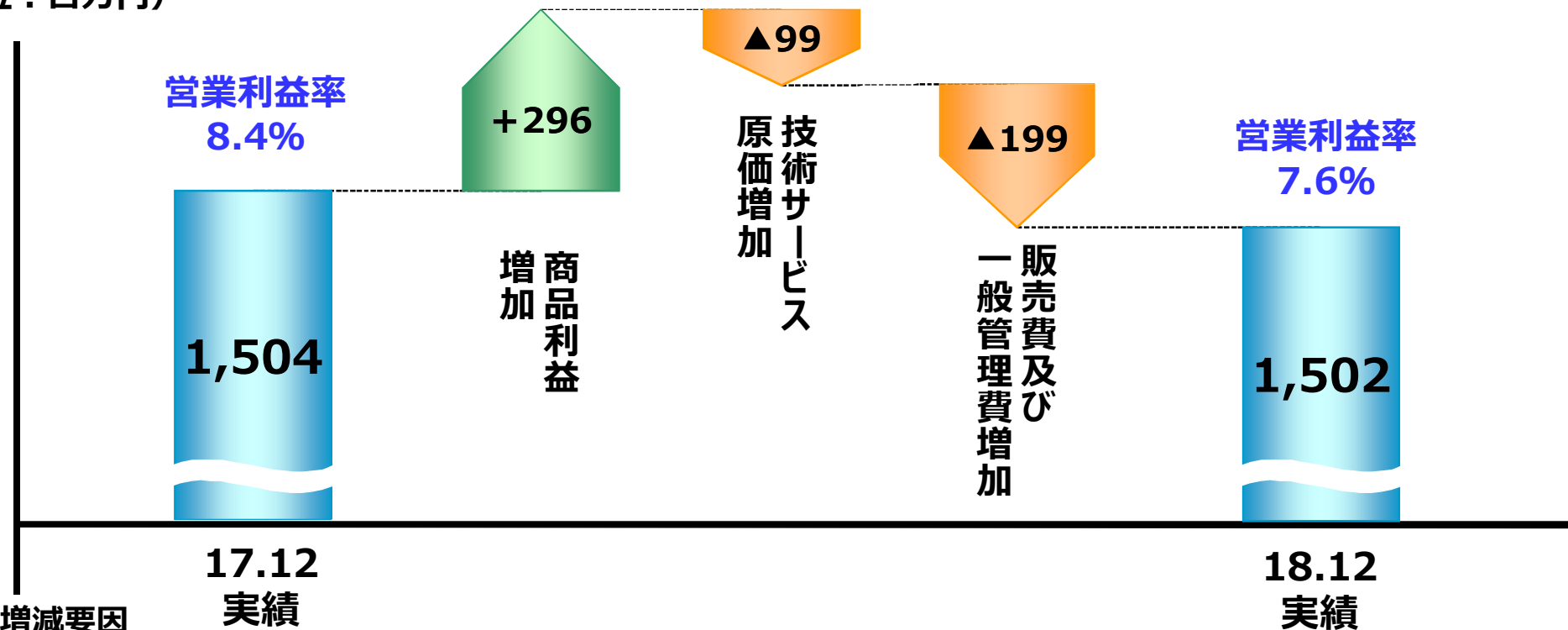
※P：ポイント

注) 上記の計画は、2018年2月発表の当初計画値です。

[連結] 営業利益の増減要因

前年同期比

(単位：百万円)



前期比増減要因

○商品利益の主な増減要因

為替換算の影響による減少額▲7百万円、売上高増加による増加額+411百万円、原価率上昇による減少額▲77百万円
 主力のMCAE分野、光学設計分野、ITソリューション分野が好調により増益。2017年に設立した韓国販売子会社が順調に推移し増益に貢献。

○技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因

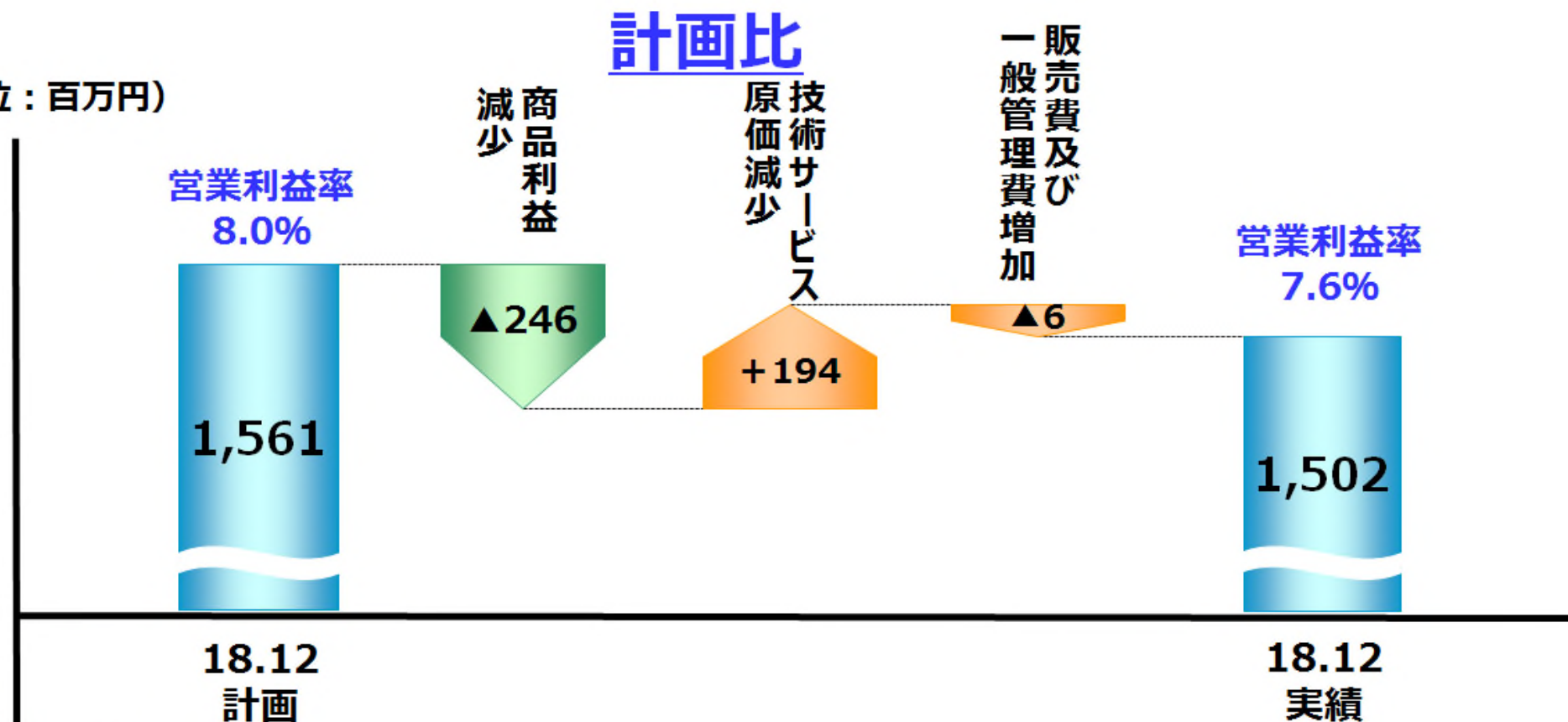
為替換算の影響による増加額+0百万円、受注増による外注費等増加額+18百万円、新規製品開発による研究開発費+68百万円
 2017年11月より事業を開始した韓国販売子会社の影響+81百万円

○営業利益の主な増減要因

為替換算による営業利益への影響は▲7百万円
 売上高増加により商品利益は増加したものの、経費等の増加により営業利益はほぼ横ばい。

[連結] 営業利益の増減要因

(単位：百万円)



計画比増減要因

○商品利益の主な増減要因

為替換算の影響による増加額 + 173百万円、原価率上昇による減少額 ▲ 90百万円、売上高減少による減少額 ▲ 329百万円

○技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因

為替換算の影響による増加額 + 168百万円、採用未達等による人件費減少額 ▲ 339百万円、経費減少額 ▲ 16百万円

○営業利益の主な増減要因

為替換算による営業利益への影響は + 4百万円

売上高減少や原価率上昇により、計画に比べて営業利益は減益

[連結] 貸借対照表

CYBERNET

(単位：百万円)

	17.12	18.12	前期末差
流動資産	17,142	17,722	579
現金及び預金	2,890	4,467	1,577
受取手形及び売掛金	4,604	4,570	▲ 34
有価証券	5,200	4,000	▲ 1,200
短期貸付金	2,905	3,086	181
その他	1,541	1,597	55
固定資産	3,744	1,494	▲ 2,249
有形固定資産	393	299	▲ 94
無形固定資産	2,569	322	▲ 2,247
投資その他の資産	781	873	91
資産合計	20,887	19,217	▲ 1,670
流動負債	5,282	4,987	▲ 295
買掛金	1,255	1,391	136
未払法人税等	437	161	▲ 276
前受金	2,028	1,995	▲ 33
賞与引当金	603	553	▲ 49
その他	957	885	▲ 72
固定負債	1,393	1,362	▲ 30
退職給付に係る負債	1,327	1,327	0
その他	65	35	▲ 30
負債合計	6,675	6,349	▲ 325
純資産合計	14,211	12,867	▲ 1,344
負債純資産合計	20,887	19,217	▲ 1,670

前期末差増減要因

- ① 有価証券（前期末差▲1,200百万円）
投資額の減少▲1,200百万円
- ② のれん（前期末差▲1,810百万円）
減損▲1,536、償却▲190百万円
為替換算▲83百万円
- ③ 純資産合計（前期末差▲1,344百万円）
親会社株主に帰属する当期純損失▲656百万円
剰余金の配当▲506百万円
為替換算調整勘定の減少▲218百万円

[連結] キャッシュ・フロー計算書

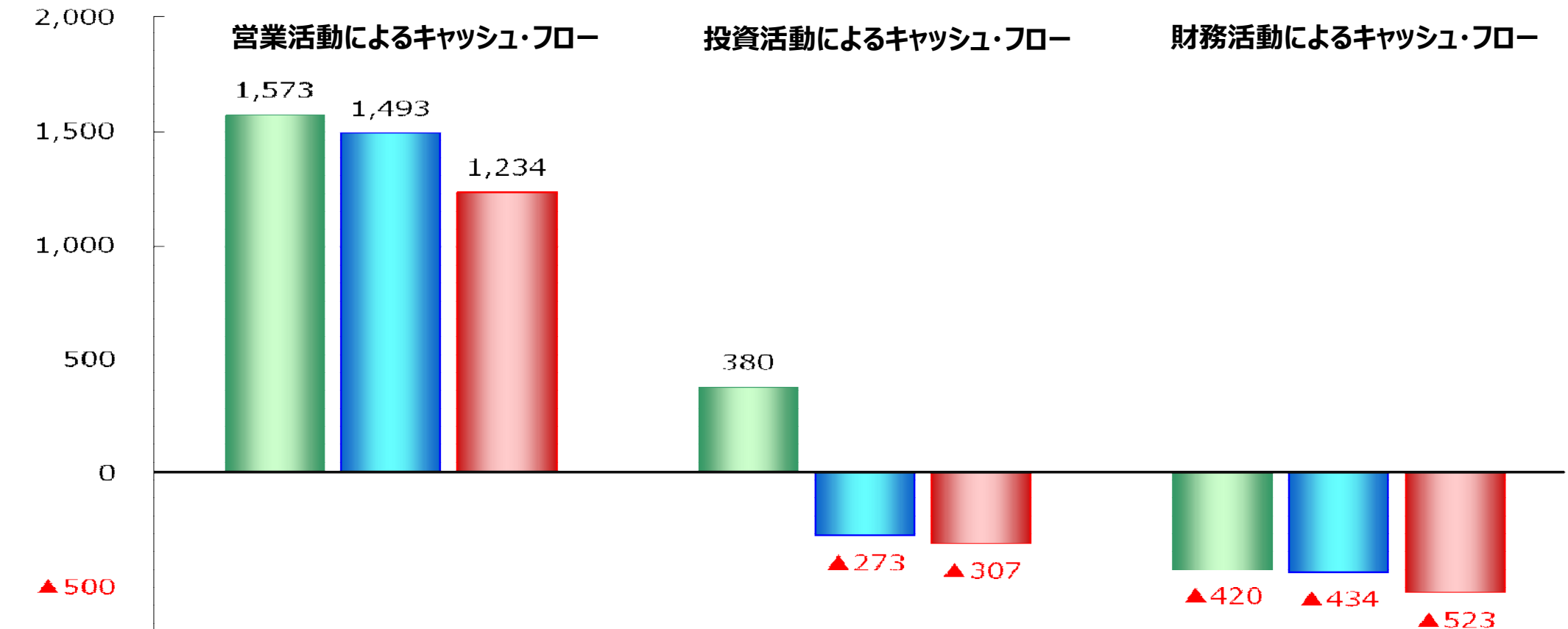
CYBERNET

緑：16.12

青：17.12

赤：18.12

(単位：百万円)



前年同期比増減要因

- 営業活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 仕入債務の減少によりマイナス
- 投資活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 貸付による支出の増加によりマイナス
- 財務活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 配当金の支払額の増加によりマイナス

[連結] 四半期売上高の推移

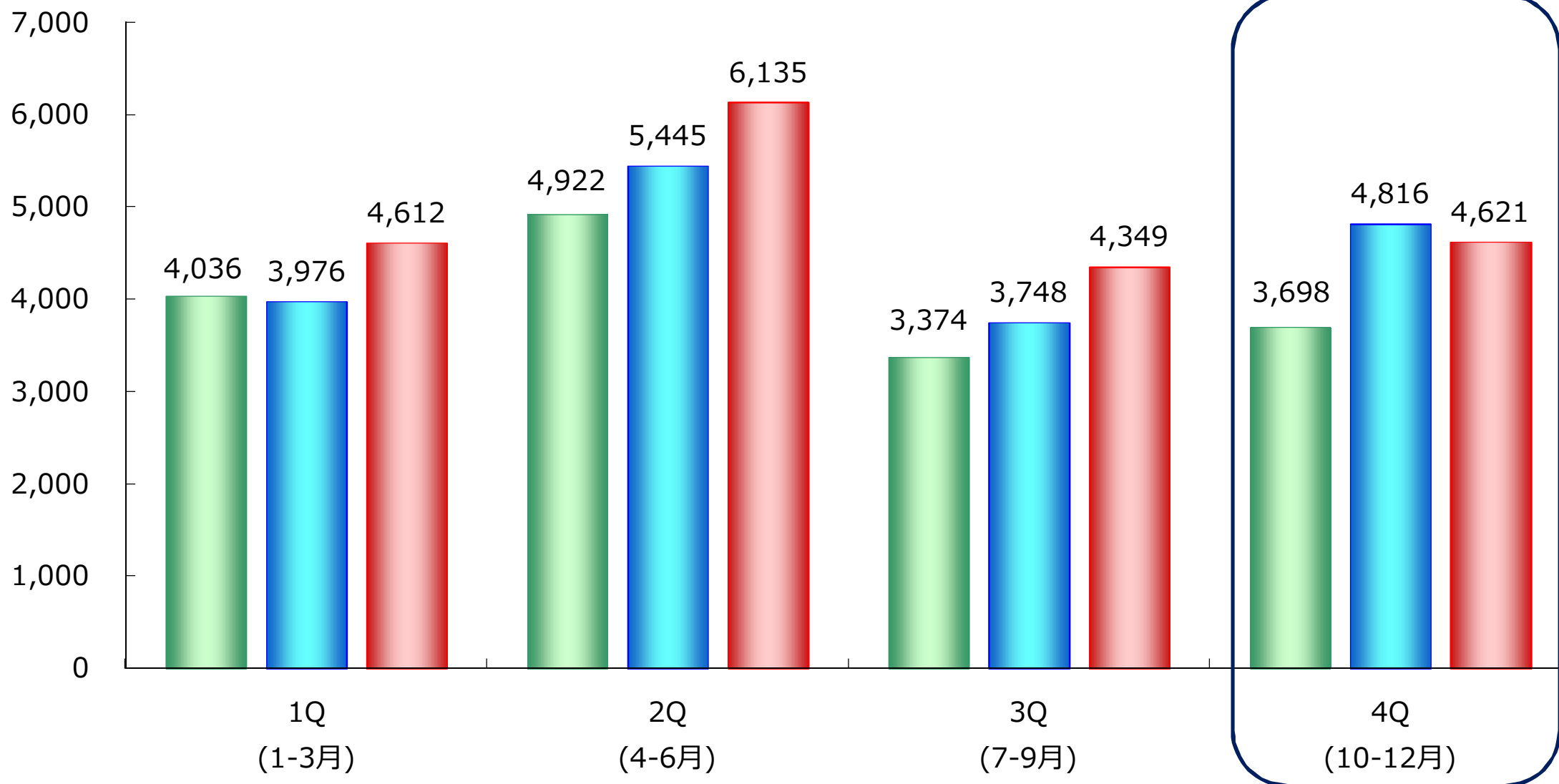
CYBERNET

緑 : 16.12

青 : 17.12

赤 : 18.12

(単位 : 百万円)



〔連結〕セグメント別損益の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

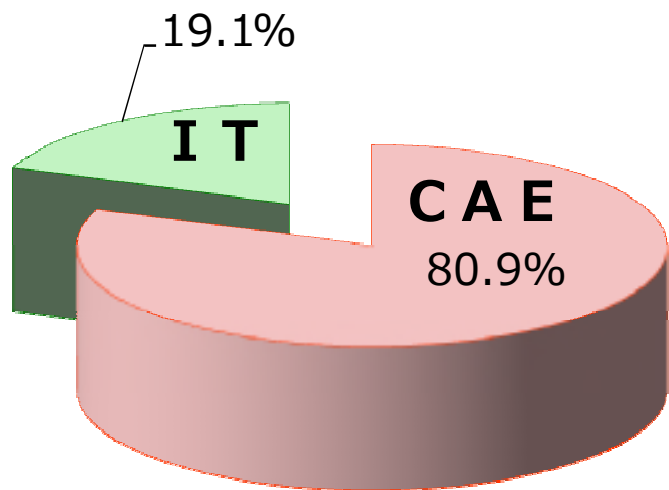
	17.12	18.12		
	実績	実績	前同差	前同比
売上高 合計	17,987	19,719	+ 1,731	109.6%
CAEソリューションサービス事業	14,910	16,345	+ 1,434	109.6%
ITソリューションサービス事業	3,262	3,874	+ 612	118.8%
調整額	▲ 185	▲ 500	▲ 314	—
セグメント利益（営業利益） 合計	1,504	1,502	▲ 2	99.8%
CAEソリューションサービス事業	2,732	2,687	▲ 44	98.4%
ITソリューションサービス事業	324	396	+ 71	122.2%
調整額	▲ 1,552	▲ 1,582	▲ 30	—

- 注) 1. セグメント利益（営業利益）の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
2. CAEソリューションサービス事業はCAE、開発子会社、販売子会社の合計です。

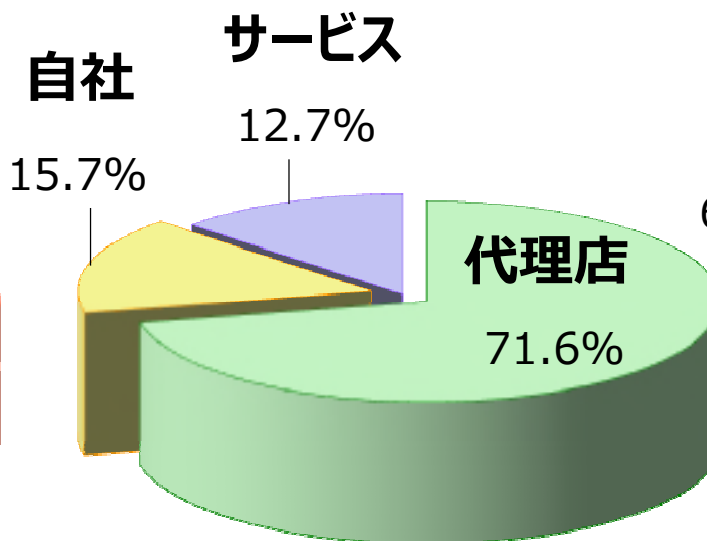
〔連結〕 売上高の各構成比

CYBERNET

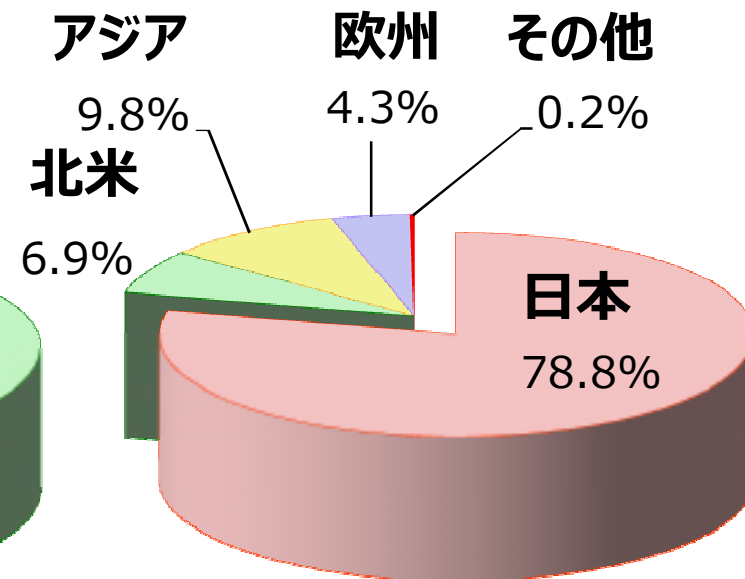
＜通期＞



製品別売上高



形態別売上高



地域別売上高

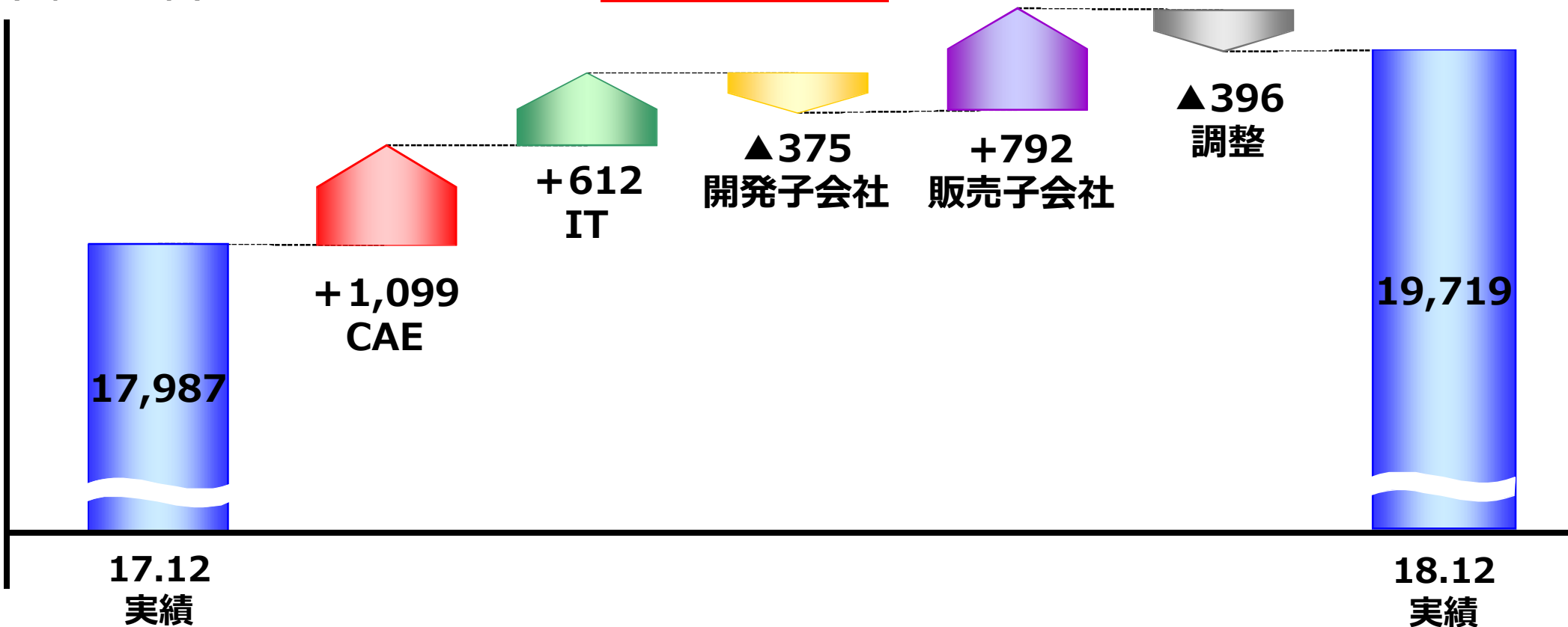
- 注) 1. 製品別売上高の構成比は、連結調整を除いております。
各製品の分類は以下のとおりです。
・CAEとは、個別及び子会社におけるCAEソリューションサービス製品です。
・ITとは、個別におけるITソリューションサービス製品です。
2. 各形態の分類は以下のとおりです。
・代理店とは、CAE及びITの代理店ビジネスです。
・自社とは、CAE及びITの自社開発製品です。
・サービスとは、CAE及びITのサービス提供です。

[連結] 事業別売上高の増減要因

CYBERNET

(単位：百万円)

前年同期比



注) 上記数値は、前期売上高に対する事業別の増減額です。
各事業の分類は以下のとおりです。

- ・CAEとは、個別におけるCAEソリューションサービス事業です。
- ・ITとは、個別におけるITソリューションサービス事業です。
- ・開発子会社とは、連結対象の欧米の開発子会社3社です。
- ・販売子会社とは、連結対象のアジアの販売子会社3社です。

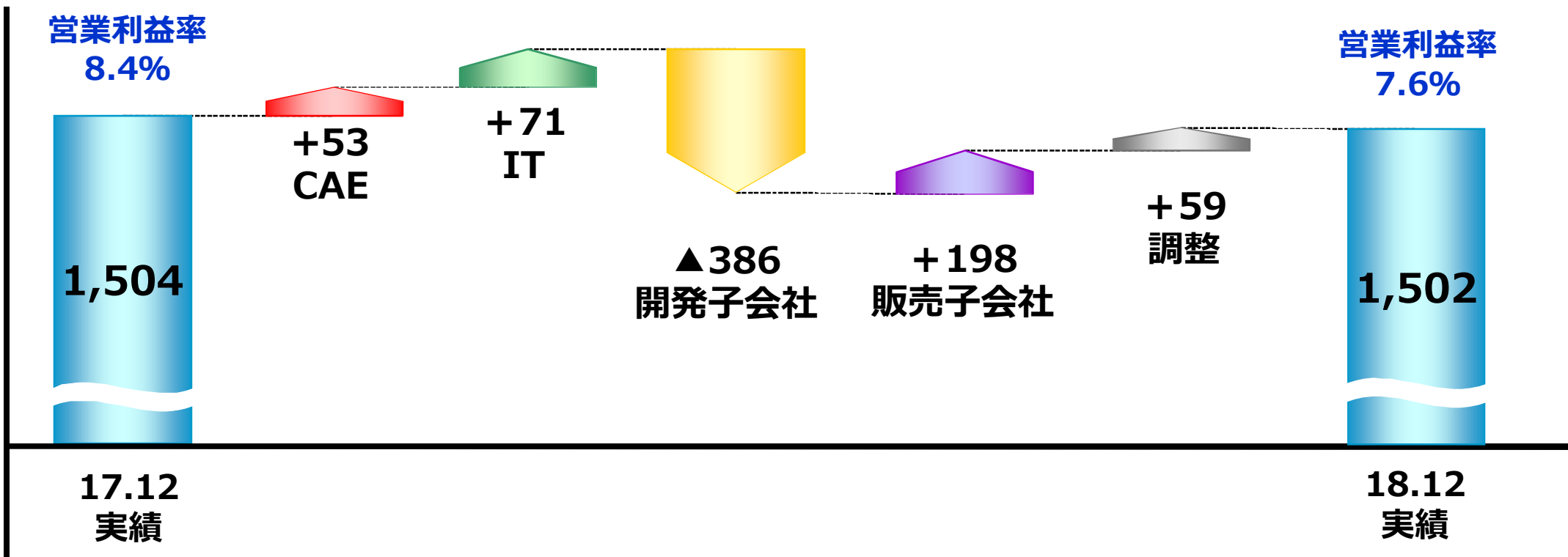
調整とは、連結調整とセグメント間調整の合計数値です。

[連結] 事業別営業利益の増減要因

CYBERNET

(単位：百万円)

前年同期比



注) 上記数値は、前期営業利益に対する事業別の増減額です。
各事業の分類は前ページの売上高と同様です。
調整には、連結調整と全社費用が含まれております。

【個別】 応用分野別売上高

CYBERNET

<第4四半期>

(単位：百万円)

	17.12/4Q		18.12/4Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
MCAE	1,483	42.9%	1,591	44.3%	+ 107	107.3%
光学設計	385	11.1%	406	11.3%	+ 21	105.6%
EDA	246	7.1%	95	2.7%	▲ 150	38.8%
MBD	323	9.4%	355	9.9%	+ 31	109.9%
テスト・計測	22	0.6%	17	0.5%	▲ 4	77.5%
その他	123	3.6%	85	2.4%	▲ 37	69.3%
CAE合計	2,584	74.7%	2,552	71.1%	▲ 32	98.7%
ITソリューション	622	18.0%	711	19.8%	+ 88	114.2%
データソリューション	251	7.3%	327	9.1%	+ 76	130.4%
IT合計	873	25.3%	1,038	28.9%	+ 164	118.8%
合計	3,458	100.0%	3,590	100.0%	+ 132	103.8%

【個別】応用分野別売上高

CYBERNET

<通期>

(単位：百万円)

	17.12		18.12			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
MCAE	6,281	43.8%	6,937	44.1%	+ 655	110.4%
光学設計	2,756	19.2%	2,975	18.9%	+ 218	107.9%
EDA	520	3.6%	382	2.4%	▲ 137	73.5%
MBD	936	6.5%	1,027	6.5%	+ 90	109.7%
テスト・計測	143	1.0%	132	0.8%	▲ 10	92.6%
その他	413	2.9%	371	2.4%	▲ 42	89.7%
CAE合計	11,053	77.1%	11,827	75.2%	+ 774	107.0%
ITソリューション	2,263	15.8%	2,771	17.6%	+ 508	122.4%
データソリューション	1,015	7.1%	1,130	7.2%	+ 114	111.3%
IT合計	3,279	22.9%	3,902	24.8%	+ 622	119.0%
合計	14,332	100.0%	15,729	100.0%	+ 1,397	109.7%

【個別】業種別売上高

CYBERNET

<第4四半期>

(単位：百万円)

	17.12/4Q		18.12/4Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	965	27.9%	965	26.9%	0	100.0%
機械・精密機器	509	14.7%	527	14.7%	+ 18	103.5%
輸送用機器	717	20.7%	660	18.4%	▲ 56	92.1%
その他製造業	443	12.8%	515	14.4%	+ 72	116.4%
教育・官公庁	227	6.6%	249	6.9%	+ 21	109.4%
情報・通信	151	4.4%	185	5.2%	+ 33	122.4%
その他	443	12.8%	486	13.6%	+ 42	109.6%
合計	3,458	100.0%	3,590	100.0%	+ 132	103.8%

【個別】業種別売上高

CYBERNET

<通期>

(単位：百万円)

	17.12		18.12			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
電気機器	4,612	32.2%	4,679	29.8%	+ 67	101.5%
機械・精密機器	2,232	15.6%	2,419	15.4%	+ 187	108.4%
輸送用機器	2,036	14.2%	2,295	14.6%	+ 258	112.7%
その他製造業	1,778	12.4%	2,014	12.8%	+ 235	113.3%
教育・官公庁	1,224	8.5%	1,356	8.6%	+ 132	110.8%
情報・通信	794	5.5%	876	5.6%	+ 81	110.3%
その他	1,653	11.5%	2,087	13.3%	+ 433	126.2%
合計	14,332	100.0%	15,729	100.0%	+ 1,397	109.7%

【個別】ライセンス契約別売上高

CYBERNET

<第4四半期>

(単位：百万円)

	17.12/4Q		18.12/4Q			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	1,247	42.8%	1,298	43.3%	+ 50	104.0%
更新契約	1,666	57.2%	1,698	56.7%	+ 31	101.9%
合計	2,914	100.0%	2,997	100.0%	+ 82	102.8%

<通期>

(単位：百万円)

	17.12		18.12			
	実績	構成比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	4,606	36.8%	5,118	37.5%	+ 511	111.1%
更新契約	7,918	63.2%	8,527	62.5%	+ 608	107.7%
合計	12,525	100.0%	13,646	100.0%	+ 1,120	108.9%

〔連結〕 海外子会社の状況（開発子会社）

CYBERNET

開発子会社	WATERLOO MAPLE INC.	Noesis Solutions NV	Sigmatix, L.L.C.
	カナダ	ベルギー	米国
売上前年比 (現地通貨ベース)	84.7%	96.6%	92.8%
売上前年比 (円ベース)	84.0%	100.6%	91.2%
状況	日本及び欧州では好調に推移したが、北米及び中国では低調に推移。	最適設計支援ツールの販売が、北米及び中国では好調に推移したが、日本及び欧州では低調に推移。	3次元公差マネジメントツールの販売が欧州において好調に推移したが、他の地域では低調に推移。

〔連結〕 海外子会社の状況（販売子会社）

CYBERNET

販売子会社	CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.	CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.	CYFEM Inc.
	中国	台湾	韓国
売上前年比 (現地通貨ベース)	122.1%	130.8%	—
売上前年比 (円ベース)	123.5%	130.8%	—
状況	主力の光学系ソフトウェア及びマルチフィジクス解析ツールの販売が好調に推移。	主力商品である光学系ソフトウェア及びマルチフィジクス解析ツールの販売が好調に推移。	主力商品である光学系ソフトウェアの販売が順調に推移。

〔連結〕 当期の配当の状況

CYBERNET

(単位：円)

	17.12	18.12		
	合計	第2四半期末	期末	合計
	実績	実績	実績	実績
1株当たり配当額	15.05	8.26	8.26	16.52
1株当たり当期純利益	30.09	30.59	—	▲ 21.07
配当性向	50.0%	—	—	—
(参考) 純資産配当率	3.4%	—	—	3.8%



2019年12月期 業績予想

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

〔連結〕 来期の業績予想

CYBERNET

(単位：百万円)

	通期			
	19.12E	18.12		
	予想	実績	前同差	前同比
売上高	20,000	19,719	+280	101.4%
営業利益	1,520	1,502	+17	101.2%
営業利益率	7.6%	7.6%	+0.0P	
経常利益	1,608	1,684	▲76	95.4%
経常利益率	8.0%	8.5%	▲0.5P	
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(▲)	958	▲656	+1,614	-
親会社株主に帰属する当期純利益率	4.8%	▲3.3%	+8.1P	

※P：ポイント

〔連結〕 来期の配当予想

CYBERNET

(単位：円)

	15.12	16.12	17.12	18.12	19.12E
	実績	実績	実績	実績	予想
1株当たり配当額	13.80	13.00	15.05	16.52	15.38
1株当たり当期純利益	14.87	14.83	30.09	▲ 21.07	30.75
配当性向	92.8%	87.7%	50.0%	—	50.0%
(参考) 純資産配当率	3.1%	3.0%	3.4%	3.8%	3.7%

配当方針

当社は、2015年度より、以下のうちいずれか高い方を配当金額決定の参考指標とし、あわせて今後の企業価値向上に向けての中長期的な投資額を勘案した上で、総合的な判断により決定しております。

- ・配当性向50%
- ・純資産（株主資本）配当率3.0%



中期事業計画基本方針

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

当社グループは、中長期的な安定かつ継続的成長に向け、次に掲げる新たな中期事業計画基本方針に基づき経営に取り組んでまいります。

“つくる情熱を支える情熱”をモットーとし、科学技術計算及びエンジニアリング分野にて、先端的なソリューション、サービスを提供し続け、継続的な増収増益を達成する体制を作りあげます。

- 基礎収益力の更なる強化のため、中長期に渡り経営システム基盤強化を行います。
- グループガバナンス体制を再構築し、経営管理の強化を行います。
- 更なる女性・シニア・グローバル人材の活用も含め、ダイバーシティマネジメントの推進を行います。
- CAEソリューションならびAI,セキュリティ分野への積極的な投資を行います。
- ASEANを含む海外営業の強化を行います。

■ 経営企画・IR部

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地
T E L	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
E - M A I L	irquery@cybernet.co.jp
W e b サイト	http://www.cybernet.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。

また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET



参考資料

つくる情熱を、支える情熱。
CYBERNET

会社概況（2018年12月31日現在）

CYBERNET

- ◆ 名称 : サイバネットシステム株式会社（東証第一部 4312）
Cybernet Systems Co., Ltd.
- ◆ 本社 : 東京都千代田区神田練塀町3番地
- ◆ 拠点 : 西日本支社（大阪）、中部支社（名古屋）
- ◆ 設立 : 1985年4月17日
- ◆ 資本金 : 995百万円
- ◆ 社員数 : 連結 593名
個別 366名
- ◆ 事業内容 : CAEソリューションサービス及びITソリューションサービス
- ◆ 子会社 : 連結 WATERLOO MAPLE INC.（カナダ）
Sigmetrix, L.L.C.（米国）
Noesis Solutions NV（ベルギー）
CYBERNET SYSTEMS (SHANGHAI) CO.,LTD.（中国）
CYBERNET SYSTEMS TAIWAN CO.,LTD.（台湾）
CYFEM Inc.（韓国）
CYBERNET SYSTEMS MALAYSIA SDN.BHD.（マレーシア）

CAEとは、Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験することです。

【個別】業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	18.12	17.12		
	実績	実績	前同差	前同比
売上高	15,729	14,332	+ 1,397	109.7%
営業利益	1,496	1,385	+ 110	108.0%
営業利益率	9.5%	9.7%	▲ 0.2P	
経常利益	1,610	1,476	+ 134	109.1%
経常利益率	10.2%	10.3%	▲ 0.1P	
当期純利益又は 当期純損失(▲)	▲ 2,114	608	▲ 2,722	—
当期純利益率	▲ 13.4%	4.2%	▲ 17.6P	

※P：ポイント

当社AR技術（cybARnet）を体験！
スマホから簡単に当社の会社紹介ムービーをご覧ください！

- ① AppStore、もしくはGoogle Playで「ARnex」を検索（下記マークが目印）
- ② アプリを起動し、「スタート」ボタンをタップ
- ③ 下記QRコードを読み取り
- ④ 下記マークをカメラで写し、「動画再生」ボタンを押すと、
仮想空間に紹介ムービーが現れます！

